

平成28年度事業報告

I 法人運営

【財源】会費・市社協補助金・団体負担金・預金利子

1 理事会・監事会・評議員会

(1) 理事会…すべての議題については承認又は確認されました。

日時・場所	内容	人数
第1回 5月23(月) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> 1. 評議員の選任について 2. 情報公開等規程改正について 3. 平成27年度事業報告、及び決算報告について 4. 監事監査報告について	理事9名 監事3名
第2回 9月27日(火) 10:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> 1. 評議員の選任について 2. 正会員入会について 3. 知的障がい児送迎サービス事業廃止について 4. 平成28年度年末たすけあい配分について 5. 平成28年度補正予算について	理事9名 監事3名
第3回 12月13日(火) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> 1. 定款の改正について 2. 理事・評議員選任規程の改正について 3. 評議員選任解任委員会運営規則の制定について 4. 職員就業規程等の一部改正について 5. 評議員の選任について 6. 新規事業立上げ助成金審査について	理事10名 監事2名
第4回 2月28日(火) 11:30 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> 1. 評議員候補者の選任について 2. 評議員選任解任委員会委員の選任について 3. 評議員選任解任委員会の開催について	理事10名
第5回 3月14日(火) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> 1. 平成29年度事業計画及び一般会計収入予算案について 2. 平成28年度版 経理規程の改正について 3. 平成29年度版 経理規程の改正について 4. 分科会及び委員会等設置規程について	理事10名 監事3名

	<ul style="list-style-type: none"> 5. 処務規定の改正について 6. 事務局規程について 7. 資産運用規程について 8. 会員規程の改正について 	
--	---	--

(2) 監事会…監事監査報告書・財産目録への署名・押印により、承認されました。

日時・場所	内容	人数
5月10日(火) 10:00 福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度 事業執行状況、及び予算執行状況の報告 2. 通帳、残高証明書、財産目録の照合 3. 「平成27年度事業報告並びに決算報告(案)」、諸帳簿の精査・照合 	監事3名

(3) 評議員会…すべての議題については承認又は確認されました。

日時・場所	内容	人数
第1回 5月24日(火) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> <ul style="list-style-type: none"> 1. 理事の選任について 2. 情報公開等規程改正について 3. 平成27年度事業報告、及び決算について 4. 監事監査報告について 	評議員13名 監事2名
第2回 9月29日(木) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> <ul style="list-style-type: none"> 1. 理事の選任について 2. 知的障がい児送迎サービス事業廃止について 3. 平成28年度年末たすけあい配分について 4. 平成28年度補正予算について 	評議員17名
第3回 12月15日(木) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> <ul style="list-style-type: none"> 1. 定款の改正について 2. 理事・評議員選任規程の改正について 3. 評議員選任解任委員会運営規則の制定について 4. 職員就業規程等の一部改正について 	評議員17名

<p>第4回 3月23日(木) 14:00 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p>	<p><議案> 1. 平成29年度事業計画及び一般会計収入予算案について 2. 平成28年度版 経理規程の改正について 3. 平成29年度版 経理規程の改正について 4. 分科会及び委員会等設置規程について 5. 処務規定の改正について 6. 事務局規程について 7. 資産運用規程について 8. 会員規程の改正について</p>	<p>評議員 18名</p>
---	--	----------------

2 分科会

(1) 福祉施設等分科会

日 時	場所・出席者	内 容
<p>6月16日(木) 16:00</p>	<p>福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>29 施設・団体</p>	<p>①平成28年度緑区社協事業計画・予算、平成27年度事業報告・決算について ②第3期緑区地域福祉保健計画について ③平成28年度 福祉施設等分科会 事業計画について ④「災害時の回覧板を使用した取組み」について ⑤「熊本地震における福祉施設（グループホーム）応援報告」</p>
<p>10月13日(木) 16:00</p>	<p>福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>24 施設・団体</p>	<p>①新入会会員の紹介 ②緑区社協評議員の推薦について ③第35回緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ④「災害時の回覧板を使用した取組み」振り返りについて ⑤ブロック別会議について</p>
<p>2月23日(木) 16:00</p>	<p>福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者>22 施設・団体</p>	<p>①福祉施設等分科会 正副分科会長の選任、緑区社協次期理事および評議員候補者の選任について ②緑区社協各種委員会の選任について ③平成29年度福祉施設等分科会 事業企画(案)について ④「災害時の回覧板を使用した取組」について(ブロック会議の振り返りと今後について)</p>
<p>7月11日(月)～</p>		<p>「災害時の回覧板を使用した取組み」第7回実施訓練 ブロック別に回覧板を実際にまわす実施訓練を行った。 第1ブロック(東本郷・鴨居・竹山・白山) 第2ブロック(新治中部・山下) 第3ブロック(三保・新治西部・十日市場団地・霧が丘) 第4ブロック(長津田)</p>

第1ブロック 12月7日(水) 18:00～19:00	東本郷地域ケア プラザ 〈出席者〉6名	福祉施設等分科会の会員施設を4ブロックに分けて、各地区(ブロック)毎に「災害時の回覧板を使用した取組み」について話し合った。また会場となった施設の見学を行った。
第2ブロック 12月16日(金) 16:00～17:00	みどり地域活動 ホームあおぞら 〈出席者〉14名	①第7回実施訓練振り返り ②今後の訓練について ③その他情報交換
第3ブロック 12月16日(金) 16:00～17:00	SONPOケアラヴ イーレ十日市場 〈出席者〉8名	
第4ブロック 12月15日(木) 16:00～17:00	横浜市つたのは 学園 〈出席者〉7名	

(2) 民生委員児童委員分科会

2月8日(水) 15:15	緑区役所4階 AB 会議室 〈出席者〉 地区会長・副会 長 主任児童委員 23名	①民生委員児童委員分科会 正副分科会長の選任について ②緑区社協 次期理事、監事、並びに評議員候補者の選任について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について
------------------	--	--

(3) 地区社会福祉協議会分科会

4月22日(金) 14:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉17名	会長・事務局長会議 ①平成28年度 緑区社協業務体制について ②平成28年度 地区社協予算について ③平成28年度 振込先口座確認・連絡書について ④地区社協情報交換について ⑤緑区社協事業紹介 Part 1 (移動情報センター)
6月24日(金) 14:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉20名	会長・事務局長会議 ①共同募金(街頭募金)運動について ②平成27年度 緑区社協事業報告及び決算について(報告) ③平成28年度 地区ボランティアセンター支援事業の申請について ④平成28年度いきいき助成金 助成団体について(報告) ⑤ミニ研修会「包括地域ケアと介護保険の今後～地域での助け合いの仕組みに向けて」

9月30日(金) 13:00	ハーモニーみどり 1F会議室 スマイル〜む 〈出席者〉20名	会長・事務局長会議 ①緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について(協議) ②よこはま地域福祉フォーラムについて(依頼) ③平成28年度 地区社協街頭募金実施予定について(確認) ④年末たすけあい配分について(報告) ⑤「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況(報告)
11月25日(金) 14:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉18名	会長・事務局長会議 ①地区社協要援護者支援事業配分について(依頼) ②平成28年度赤い羽根街頭募金の各地区社協実績について(報告) ③区社会福祉大会顕彰候補者の推薦及び応援参加について(依頼) ④地区社協情報交換会の開催状況について(報告) ⑤9月30日「地区社協・民児協分科会合同研修」について(報告) ⑥各地区の情報交換
1月27日(金) 15:30	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉21名	会長・事務局長会議 ①地区社会福祉協議会分科会 正副分科会長の選任について ②緑区社協 理事・評議員の候補者の推薦について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について ④ミニ研修会「後見的支援室」について ⑤各地区の情報交換
3月24日(金) 14:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉30名	会長・事務局長・会計担当会議 ①平成29年度 地区社協支援概要について ②平成29年度 地区社協 予算について ③平成29年度 地区社協分科会年間スケジュールについて ④平成29年度 いきいき助成金について ⑤「地区社協のてびき」意見募集について ⑥各地区社協との情報交換

(4)地区連合自治会分科会

6月20日(月) 12:30	緑区役所4階4A 〈出席者〉11名	①平成28年度 緑区社協事業計画予算・平成27年度事業報告 決算について ②平成28年度 緑いきいき助成金 助成団体について
2月20日(月) 15:30	緑区役所4階4A 〈出席者〉11名	①地区連合自治会分科会 正副分科会長の選任について ②緑区社協 理事・評議員の候補者の推薦について ③緑区社協 各種委員会の委員の選任について ④平成28年度の緑区社会福祉協議会の主な取組

(5)障がい福祉当事者団体分科会

4月21日(木) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉13名	①平成28年度 緑区社会福祉協議会 事業計画・予算について
6月16日(木) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉13名	①平成27年度 緑区社会福祉協議会 事業報告・決算について

10月20日(木) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉9名	①第35回緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について(お願い) ②第35回緑区社会福祉大会の開催に伴う応援と参加について(お願い)
1月19日(木) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉14名	①緑区社協 理事・評議員の候補者の推薦について
3月17日(金) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉9名	①第35回 緑区社会福祉大会の報告について

(6) ボランティア分科会

4月25日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉25名	①28年度 ボランティア分科会 各グループより自己紹介 ②28年度 ボランティア分科会 活動計画について ③ボランティア分科会の会計報告 ④6月の情報交換会について ⑤ボランティアセンターからのお知らせ
6月27日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉30名	①5月14日熊本地震義援金街頭募金 結果報告について ②森村学園より夏休み学生ボランティアの受入について ③ボランティアグループ基礎データの更新について ④情報交換会について ⑤平成28年度 緑区社会福祉協会 事業計画・予算
7月25日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉23名	①役員改選について ②緑区社会福祉協議会より ・27年度事業報告・決算/28年度事業計画・予算 ・善意銀行配分(備品購入や修繕に関する整備費)について ・会費納入について ・みどりのわ・ささえ愛プラン 活動推進状況報告書 ③区役所内スペース広報について ④10月 区民まつりの出店について
9月26日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉24名	①10月の区民まつりについて ②緑区社会福祉協議会より ・よこはま地域フォーラム ・やってみよう!手話1・2・3 ・暮らしを豊かにするワンポイント講座 ・社協だより「みどり」の発行 ③神奈川県社会福祉大会について(表彰関係について) ④12月のハーモニーみどりふれあいまつりについて ⑤区役所内ロビー掲示について
10月24日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉23名	①区民まつり振り返りについて ②横浜市社会福祉大会について(表彰関係について) ③ボランティアセンターからのお知らせ ④緑区社会福祉協議会より ハーモニーみどりふれあいまつり よこはま地域福祉フォーラム「おたがいさま」の縁づくり 災害ボランティアセンターコーディネーター養成講座

		<ul style="list-style-type: none"> ⑤1月の行政との交流会について ⑥12月のハーモニーみどりふれあいまつりについて ⇒作業班に分かれて検討
11月28日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉24名	<ul style="list-style-type: none"> ①12月のハーモニーみどりふれあいまつりについて ②1月の行政との交流会について ③次期役員について ④区社協より ⑤12月のハーモニーみどりふれあいまつりについて ⇒作業班に分かれて検討
12月19日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉23名	<ul style="list-style-type: none"> ①ハーモニーみどりふれあいまつりの振り返りについて ②1月の行政との交流会について ③次期役員について
1月23日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉37名	<ul style="list-style-type: none"> ①次期役員について ②いきいき助成金の説明会について ③区役所ロビー展示について ④ボランティアセンターからのお知らせ ⑤第35回 緑区社会福祉大会について ⑥行政との懇談会
2月28日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉24名	<ul style="list-style-type: none"> ①平成29年度 活動計画のためのアンケートについて ②いきいき助成金の説明会について ③区役所ロビー展示について ④ボランティア保険の改定について ⑤区社協より <ul style="list-style-type: none"> ・第35回緑区社会福祉大会のお知らせ ・「社協だより みどり」の発行について
3月28日(月) 10:00	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉24名	<ul style="list-style-type: none"> ①平成29年度 ボランティア分科会の日程について ②区社協より <ul style="list-style-type: none"> ・第35回緑区社会福祉大会の報告 ③いきいき助成金の説明会

(7)NPO等分科会

4月20日(水) 10:00	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉10名	<ul style="list-style-type: none"> ①平成28年度 NPO等分科会 年間計画について ②各団体の活動について ③平成28年度 緑区社協事業計画・予算について
6月22日(水) 10:00	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉10名	<ul style="list-style-type: none"> ①各団体の活動について意見交換
9月21日(水) 10:00	みどり地域活動ホ ームあおぞら 〈出席者〉10名	<ul style="list-style-type: none"> ①みどり地域活動ホームあおぞら 施設見学・研修 ②平成27年度 緑区社協事業報告・決算について
11月16日(水) 10:00	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉8名	<ul style="list-style-type: none"> ①「地域包括ケアシステムと新しい介護予防・日常生活支援総合事業」研修 講師:地域包括ケア推進担当係長 中西 勇人 氏 ②「ハーモニーみどりふれあいまつり」について

1月17日(水) 10:00	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉9名	①生活支援COとの交流会 ②次期分科会長・副分科会長 評議員 いきいき助成金運営委員の選任について ③「ハーモニーみどりふれあいまつり」(振り返り)について
3月15日(水) 10:00	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉8名	①次期分科会長・副分科会長 評議員 いきいき助成金運営委員の決定について ②平成28年度のふりかえりと平成29年度計画について

(8)福祉団体等分科会

2月2日(水) 13:30	福祉保健活動拠点 団体交流室Ⅱ 〈出席者〉6名	①正副分科会長の選任、緑区社協時期理事及び評議員の選任について ②緑区社協 各種委員会委員の選任について ③第35回 緑区社会福祉大会について ④各団体より(情報交換)
------------------	-------------------------------	---

3 委員会

(1) ボランティアセンター運営委員会

日 時	場所・出席者	内 容	結 果
10月6日(木) 13:30~	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉6名	①ボランティアセンター 上半期事業報告について ②善意銀行預託状況について ③その他	
12月19日(月) 13:30~	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉8名	①ボランティアセンター事業報告について ②善意銀行預託状況について ③団体活動運営費における配分(案)について ④備品の購入や修繕に関する整備費における配分(案)について ⑤平成28年度 予算執行状況及び平成29年度善意銀行配分計画(案)について	③~⑤について承認

(2) 社会福祉大会顕彰委員会

12月13日(火) 15:25~	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉10名	①顕彰候補者の選考について	①について選考
---------------------	--------------------------------	---------------	---------

(3) 社会福祉大会実行委員会

9月27日(火) 15:15~	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉5名	①委員長、副委員長の選出について ②大会の内容について ③参加動員計画について ④予算について ⑤顕彰要綱の一部改正について	①について選出 ②~⑤について承認
--------------------	-------------------------------	--	----------------------

12月13日(火) 16:00～	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉5名	①当日のプログラムについて ②来賓・主催者・表彰者について ③表彰時のレイアウトについて ④大会表彰者ならびに参加者記念品について ⑤応援協力体制・役割分担について	①～⑤について承認
---------------------	-------------------------------	--	-----------

(4) いきいき助成金運営委員会

6月9日(木) 14:00	福祉保健活動拠点 ボランティアルーム 〈出席者〉10名	①平成27年度 緑いきいき助成金 助成団体完了報告について ②平成28年度 緑いきいき助成金 申請団体の審査について	①について承認 ②申請団体91件中91件が承認
2月22日(水) 14:00～	福祉保健活動拠点 多目的研修室 〈出席者〉10名	①平成29年度 緑いきいき助成金における主な変更について ②平成29年度 緑いきいき助成金における助成区分と予算(案)について ③平成29年度 緑いきいき助成金における継続確認事項について ④平成29年度 委員会審査方法について ⑤平成29年度 緑いきいき助成金に向けての流れについて ⑥平成28年度 緑いきいき助成金助成団体ヒアリング結果について	①～⑥について承認

4 会員促進事業

(1) 会員加入状況

①正会員(会費収入: 2,093,100円) ※新規加入: 1施設

	会 員 種 別	28年度	27年度	26年度
第1種会員	公私社会福祉事業施設及び団体	53	54	51
第2種会員	民生委員・児童委員 ※28年4月1日	11	11	11
		(現員数 220)	(現員数 219)	(現員数 218)
第3種会員	地区社会福祉協議会 (11地区)	11	11	11
第4種会員	地区連合自治会町内会 (11地区)	11	11	11
第5種会員	障がい者団体等当事者団体	22	21	18
第6種会員	ボランティア団体	26	26	28
第7種会員	その他社会福祉に関係ある団体	22	22	21
会長推薦会員	社会福祉関係行政機関・学識経験者	11	11	11
		167	167	161

②特別賛助会員(会費収入: 30,960円)

	28年度
連合未加入自治会加入世帯数	1,613

③賛助会員（会費収入：227,000円）

		28年度	27年度	26年度
個人	一口 1,000円（原則）	5	6	5
団体・企業	一口 5,000円（原則）	34	33	37
合計		39	39	42

5 苦情解決の対応

(1) 件数 1件（平成27年度:2件 平成26年度:2件）

(2) 他区の苦情事例の共有

他区の苦情事例について職員会議で共有し、未然に防止できるようにした。

II 広報啓発

【財源】会費・市社協補助金・年末たすけあい配分金

1 啓発事業

事業名	実施時期	内 容
第35回 緑区社会福祉大会	2月28日(火) 13:30～	<p>主催：緑区社会福祉協議会、緑区役所 会場：緑公会堂 参加人数：401名 内容</p> <p>○第一部 式典 ・社会福祉功労者顕彰 表彰：27名 感謝：1団体 ・日本赤十字社感謝 協賛委員功労（銀色有功章1名・金色梓感謝 1名・銀色梓感謝1名）</p> <p>○第二部 第3期 緑区地域福祉保健計画 「みどりのわ・ささえ愛プラン」 パネルディスカッション ◆「見守りの輪をつなげよう ～ゆるやかな見守り体 制づくり」 ◇第3期地域福祉保健計画の概要説明 ◇パネルディスカッション ◎コーディネーター 村井 祐一氏（田園調布学園大学 教授） ◎パネリスト 横塚 靖子氏（民生委員児童委員協議会会長） 藤井 千佳氏（主任児童委員代表） 吉江 清光氏（読売センター長津田 所長）</p>

		市川 靖氏（NPO法人 教育支援協会 地域教育事業部門長） 岩澤 彩子氏（緑区障がい者後見的支援室 みどりのこかげ あんしんマネジャー）
緑区民まつりへの参加	10月16日(日)	会場：四季の森公園 参加団体：ボランティア分科会 内容：ボランティア活動・活動団体紹介パネル ボランティア分科会アンケート 赤い羽根共同募金活動
ハーモニーみどり ふれあいまつり共催	12月4日(日)	ボランティア分科会・NPO分科会等の協力を得て、実施した。 内容：福祉バザー・災害ボランティアセンター体験・高齢者疑似体験・車椅子体験・音声訳・手話体験・食事コーナー・地域作業所等の出店。

2 広報紙の発行

「社協だより みどり」 第34号発行 全戸配布 61,000 部	平成 28 年 10 月	①28 年度 特に力を入れて取り組んでいる3つのこと ②地区社協訪問(霧が丘地区) ③緑区ボランティアセンターより 森村学園夏休みボランティア体験／夏休み学生サマーボランティア報告
「社協だより みどり」 第35号発行 全戸配布 61,000 部	平成 29 年 3 月	①障害者週間キャンペーン「みんないっしょならもっとたのしい！み・ど・り」活動報告 ②地区社協訪問(長津田地区) ③緑区ボランティアセンターより 福祉教育実践レポート「3つの障がいの理解を進める寸劇」
地域情報誌「タウンニュース」への記事掲載 40,500 部/回	計 12 回	各種ボランティア講座に関する募集記事、社会福祉大会等イベントに関する周知記事などを掲載した。

3 ホームページ

インターネットを通してボランティア募集や講座案内等の最新情報を区民に広く提供した。 緑区社協HP <http://www.midori-shakyo.jp/>
区社協事業、講座速報 助成金申請書ダウンロード 更新 21 件

Ⅲ 生活支援体制整備事業

【財源】市社協補助金

「高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるために多様な主体が連携・協力する地域づくり」を目的に、地域ケアプラザ（地域包括支援センター）・区・区社協が連携を強化し、一体的に事業を推進した。

1 区域の活動

①住民主体の地域づくり（ネットワークづくり、連絡・協議の場）

内容	日時	成果
区社協NPO分科会と生活支援コーディネーターとの交流会	1月17日（火）	NPO団体が把握している個別ケースや事業展開等において、生活支援コーディネーターに相談・連携ができる可能性があることをNPO団体側にイメージをしてもらうことができた。

②社会資源の拡充・開発

- 緑いきいき助成金の配分 91件 6,800,000円（うち高齢分野53件）
- 地区社協向け助成金の配分
- 生活支援ボランティア養成講座の開催
- 地区ボラセン交流会（他区のボランティア相談室をお呼びしての交流）
※霧が丘ボランティア相談室と共催

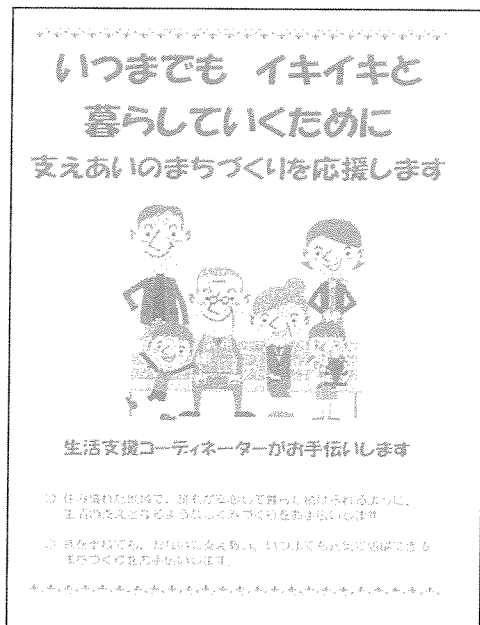
③啓発

会議名	日時	内容
地区社協分科会	6月24日（金）	ミニ研修会「地域包括ケアと介護保険の今後～地域での助け合いの仕組みに向けて」というテーマで長津田ケアプラザの包括職員と2層コーディネーターに話をしてもらった。
区食生活等改善推進員（ヘルスマイト）役員会	8月5日（金）	生活支援体制整備事業の説明および生活支援コーディネーターの紹介
区社協NPO分科会	1月17日（火）	生活支援体制整備事業の説明および生活支援コーディネーターとの交流会（再掲）

2 2層コーディネーター支援

①生活支援コーディネーター連絡会の開催

実施回数	主な議題
年12回 毎月第3火曜日午後	<ul style="list-style-type: none"> ・各2層生活支援コーディネーターからの活動報告 ・区・区社協からの情報提供（市推進会議報告等） ・地域活動サービスリストについて ・地域課題検討シートについて ・ミニ学習会 ・作業・検討班（2つのテーマに分かれての検討会） 等



【生活支援コーディネーター連絡会の取組み】

生活支援体制整備事業や生活支援コーディネーターについて、地域住民や地域活動関係者にわかりやすく伝えるために、生活支援コーディネーター連絡会の「作業・検討班」でPRリーフレットを作成。

このPRリーフレットを活用し、29年度は広く周知・啓発を行ってまいります！

②研修

日時	参加人数	内容
5月6日(金)	13人	【ミニ学習会】区社会福祉協議会の組織や事業について ※連絡会の時間を使って、1COより講義
9月30日(金)	79人	地区社協・民児協分科会合同研修会 ご近所同士の支え合い研修 「支えあいマップの実践を通して」 ※ケアプラザ職員にも呼びかけて参加してもらった
11月11日(金)	19人	緑区地域ケアプラザ所長会 生活支援体制整備事業研修会
11月15日(火)	13人	【ミニ学習会】地域アセスメントについて ※連絡会の時間を使って、地域包括ケア推進担当係長より講義
12月20日(火)	13人	【ミニ学習会】NPOについて ※連絡会の時間を使って、1COより講義

③その他

第2層生活支援コーディネーターが業務を推進していけるように、地域アセスメントのための様式等を整えた。

- 地域活動・サービスリストの作成、情報収集
- 地域課題検討シートの作成
- 地図上に地域資源、個別ニーズを落とし込む「見える化」作業を行う地域アセスメントの実施

IV 身近な地域でのつながり・支えあい活動の推進【重点】

【財源】会費・市補助金・市社協補助金・年末たすけあい配分金

身近な地域や近隣での見守りやたすけあいなどの福祉活動を促進し、住民同士のゆるやかな「つながり」による生活課題の早期発見・予防・解決の仕組みづくりを進めた。推進にあたっては、地域住民の一番身近な福祉保健の相談窓口である地域ケアプラザとの連携、及び地域住民の一番身近な福祉活動を推進する団体である地区社会福祉協議会への支援を中心に、「みどりのわ・ささえ愛プラン」地区別計画の推進との関わりを考えながら取り組んだ。

1 地域ケアプラザとの連携

会議名	日時 回数	内 容
地域ケアプラザ 所長会への参加	計 12 回 毎月第2金曜 15:30 ～17:00	毎月開催される地域ケアプラザ所長会に参加し「みどりのわ・ささえ愛プラン」や区社協事業の推進について協力を求めるとともに、相互に情報交換を行い、連携を深めた。また今年度は生活支援体制整備に向けたワーキングの時間を持った。
地域ケア会議への 参加 ※各地域包括支援セ ンター単位で実施	計 9 回	各地域ケアプラザ(地域包括支援センター)で実施する地域ケア会議に出席し、地域関係者や関係機関と高齢者の個別ケースの課題分析を通じた地域課題の検討を行った。 鴨居CP:3回(5月25日、9月1日、12月16日) 十日市場CP:2回(7月26日、3月29日) 中山CP:3回(10月19日、12月20日、3月21日) 区レベル地域ケア会議:1回(2月2日)
地域ケアプラザ運 営協議会への参加		地域ケアプラザとのより一層の連携を図るため運営協議会のメンバーとして参加した。 長津田地域ケアプラザ 2回 鴨居地域ケアプラザ 2回 十日市場地域ケアプラザ 1回 東本郷地域ケアプラザ 1回 霧が丘地域ケアプラザ 1回
地域交流コーディネーター業務連絡 会開催	計 12 回 毎月第 1 火曜 15:00 ～17:00	区と協働で区社協が事務局となり、区内地域ケアプラザ事業や区及び区社協事業の進捗状況の共有、情報交換、ケース検討等の連携を図るために、地域ケアプラザ地域活動・交流部門担当者会議を開催した。 市域で開催される地域活動交流研究会に代表幹事(十日市場CP)を派遣し、情報の共有に努めた。 コーディネーターの共通課題から、生活支援コーディネーターとの合同連絡会を行った。 地域ケアプラザと地域包括支援センターが連携して区民まつりにて出展。内容をシンプルにすることで、より分かりやすくケアプラザや地域包括支援センターについてのPR活動を行った。 ○主たる議題 ・各地域ケアプラザ事業の進捗状況の共有、意見交換 ・「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進 ・地域活動・交流研究部会(市コーディネーター担当者会議) ・事業実施をするにあたっての事例検討会 ・区子育て支援担当事業「プレパパ・プレママ講座」全地域ケアプラザ展開及び子育て支援者交流会等の意見交換 ・地域ケアプラザの周知を目的とした区民まつりへの参加について

生活支援コーディネーター連絡会開催（再掲）	計 12 回 毎月第 4 火曜日 15:00 ～17:00	生活支援体制整備事業を推進するために各地域ケアプラザ・特養包括ふじ寿か園に配置された第2層生活支援コーディネーター同士の情報共有、連携協議の場として、連絡会を開催した。 ○主たる議題 ・区・区社協からの情報提供(市推進会議の報告など) ・各コーディネーターの活動報告 ・少人数に分かれての「作業・検討班」の開催 (テーマ①「地域活動・サービスリスト」定義の整理 テーマ②「PRリーフレット」の作成・周知検討) ・ミニ学習会(地域アセスメントについて 等) ・NPO等分科会との交流会
-----------------------	--	---

2 地域の見守りネットワーク構築支援事業の実施

地域主体の見守り活動のきっかけづくりや取組み強化に係る横浜市の補助金を活用して、見守りネットワーク構築事業を実施する2地区について、区役所、地域ケアプラザと連携して事業推進を支援した。

- 霧が丘地区：①ゆるやかな見守り体制づくりのための会議
②普及啓発のための講演会
③広報紙の発行
④見守り体制の検討（見守りパトロールの実施）

- 長津田地区：（1）認知症普及啓発
①認知症普及啓発関係（講演会開催等）
②認知症徘徊模擬訓練
③認知症サポーター養成講座の啓発
④認知症カフェの検討
（2）地域の見守り体制の構築
①協力事業者と連携した見守り
②新聞販売店との意見交換
③地域での日常的な見守りの取組み（マグネットシート活用等）
④健康マージャンの事業展開
⑤「住民支えあいマップ」の取組

3 地区社協支援事業関連

住民に最も身近な場所で、地域の福祉課題を見つめ、話し合い、そして計画を立てて解決にあたる地区社会福祉協議会を支援するため、それぞれの地区の特性を重視した「地区社協支援計画」にもとづき、地区担当制による事業を展開した。

(1) 地区ボランティアセンター支援事業

地区	開設状況	実施報告
東本郷	<p>「東本郷ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東本郷地域ケアプラザ内を拠点とする (固定電話 473-7670) ●月～金曜 9:30～12:30 受付 ●コーディネーター会議 (毎月末) 	<p>★平成12年に開設。誰もが安全・安心で快適に暮らせる住みよい街“東本郷”を目指し、福祉支援の相談、「ささえ愛の会」の送迎や家事支援及びプチボラ支援等の受付を行った。毎月開催するコーディネーター会議で、情報共有、会員登録の確認、今後の計画の検討等を行っている。</p>
竹山	<p>「竹山ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●竹山自治会館内、地区社協事務室を拠点とする (934-5861) ●月～金曜 10:00～12:00 受付 ●ボランティア連絡会 (不定期) 	<p>★近隣での支え合いを進めるため、エリア(丁目)を中心とした活動の仕組みを作った。包丁研ぎの活動は継続して年2回開催しており、好評で利用者が増えている。</p>
霧が丘	<p>「霧が丘地区ボランティア相談室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話 (090-8949-3786) で対応 ●月～金曜 10:00～13:00 受付 (時間外は留守番電話) ●コーディネート会議 (第4木曜午前) 	<p>★霧が丘・多世代交流サロン「あかしあ」を拠点に、ボランティア相談室を設置している。相談室充実のため他区の地区ボラセン、NPOとの交流会の実施、事例集の作成に取り組んだ。ボランティア交流会やケアプラザや民児協と協力し福祉講座も実施している。</p>
十日市場団地	<p>「十日市場団地地区ボランティアセンター」 運営委員会、世話焼き会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話 (080-8147-2435) で対応 ●月～金曜 9:00～12:00 受付 (年末年始のぞく、時間外は留守番電話) ●活動は月～土曜 8:00時～18:00時 ゴミ捨て、電球交換、30分以内の部屋の片づけのみ対応 (有料チケット制) ●運営委員会は年2～3回 ●世話焼き会 (毎月第2金曜夕方) 	<p>★十日市場団地に住む支援を必要としている人をサポートし地域の助け合いの仕組みとして平成28年11月に開設。 平成28年3月までは検討メンバー全体で会議を行っていたが、4月から運営委員会と世話焼き会の2部構成とし、毎月世話焼き会はおこない、その報告を数カ月に1回運営委員会でおこなう形とした。 事前にチケットを購入いただき、活動日にチケットをボランティアが受け取る。少しずつ相談も増えてきている。</p>

- ア ボランティアセンターを開設している地区社協へ、必要な経費の支援をした。
地区ボランティアセンター支援事業助成金
竹山地区社協、霧が丘地区社協、十日市場地区社協 各地区 40,000円
- イ 新規でボランティアセンターを立ち上げた地区社協に対し、必要な経費を支援した
新規事業立ち上げ助成金 十日市場団地地区社協 100,000円
- ウ 地区ボランティアセンターの開設を準備している地区社協に対して支援を行った
十日市場団地地区社協 準備会・研修会 (～平成28年11月)
白山地区社協 白山ボランティアの会「猫の手」活動支援

(2) 地区社協・区社協情報交換会

地区社協の事務局に出向いて話し合う場をいただけたことで、日頃の定例会議やイベント時よりも、細かい話し合いや互いの情報を共有することができた。

- 日 時：平成 28 年 6 月～平成 28 年 8 月（2 時間半程度）
場 所：地区社協が拠点としている場所
対 象：地区社協実務者、事業担当者 4～5 名
区社協参加職員：局長、次長、地区担当者、地区社協担当者
内 容：① 区社協の事業から見る地区の状況
② 地区社協事業の現状と展望についての情報交換

地 区	月 日	場 所	参加人数	出席者
白山	6 月 5 日（日） 16：00～17：30	白山自治会館	26 名	会長、副会長、事務局長、監事など 22 名 区社協 4 名
鴨居	7 月 9 日（土） 10：00～12：00	鴨居地域ケアプラザ	11 名	会長、副会長、事務局長、書記など役員 8 名 鴨居地域ケアプラザ 1 名 区社協 4 名
山下	7 月 12 日（火） 10：00～12：00	山下地域交流センター	11 名	会長、副会長、事務局長など 8 名 区社協 3 名
東本郷	8 月 26 日（金） 10：00～12：00	東本郷地域ケアプラザ	18 名	会長、副会長、事務局長、事務局、ボランティアコーディネーターなど 14 名 区社協 4 名

(3) ご近所同士の支え合いマップ導入のためのモデル実践と研修会

支え合いマップとは、50世帯の範囲で、ご近所の人が集まり、要援護者の情報を出し合い、そこで出てきた「家族の情報」「関係性」「課題」を地図に落とします。「地域住民の状況」を誰にでも見えるようにし、「どう関わったらよいのか」を考えるきっかけにします。マップ作りの過程で見えてきた「課題」の「解決に向けた行動」を、住民と専門機関が協力し、実践するのが目的です。

① 支え合いマップモデル実践

この目的のために4つの自治会の協力のもとケアプラザと連携して実施しました。

② 支え合いマップ研修

ご近所支えあいマップを緑区で推進・普及していくために、地区社協分科会と民生委員児童委員合同分科会で、マップ作り研修会を開催しました。

①支え合いマップモデル実践			
日時	内容		参加者
6月2日(木) 14:00~16:00 ※9月8日(木) 振返り	みどり台自治会(山下地区)		自治会等7名、区社協4名
6月15日(水) 9:30~11:30	長津田杉山原自治会(長津田地区)		自治会等4名、長津田地域ケアプラザ6名、区社協3名
7月25日(月) 15:00~17:00	十日市場団地第2自治会(十日市場団地地区)		自治会等4名、十日市場地域ケアプラザ2名、区社協6名
11月4日(金) 10:00~12:00	下長津田自治会(長津田地区)		自治会等9名、長津田地域ケアプラザ6名、区社協3名
②支え合いマップ研修			
日時	場所	内容	参加者
9月30日 (金) 13:30~15:30	ハーモニーみどり4階 中山地区センター会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「ご近所同士の支え合い講演会」～支え合いマップの実践を通して 講師：山本 一郎氏「ご近所同士の支え合いについて」 (社会福祉法人 大樹 理事長・元横浜市健康福祉局地域福祉保健部長、前神奈川県社会福祉協議会事務局長) ・実践発表 支え合いマップの取り組みについて ①長津田杉山原自治会(長津田地区) ②みどり台自治会 ③十日市場団地第2自治会 グループディスカッション 質疑応答	地区社協会長・事務局長、民生児童委員会長・副会長、区内地域ケアプラザ・ふじ寿か園包括支援センター緑区役所福祉保健課事業企画係職員 合計80名

V 緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進 【重点】

【財源】 会費・市社協補助金・年末たすけあい配分金

「地区別計画」と「区計画」を柱とする「第2期みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進及び第3期計画に基づき、区役所と協働事務局として取組み、自治会や地区社協をはじめとする地域の方々や、地域ケアプラザ等の関係機関と協力して計画を推進した。また区域研修や地区概況シートの更新などを通して、地区支援チームの活性化を図った。

1 地区支援チーム会議の月例開催

地区別計画推進・策定や、地域の取組みの推進を地域住民が主体となって行えるよう支援する「地区支援チーム」を設置し、各地区での課題の発見・共有・検討を行うとともに、地域での福祉活動に対する支援を進めた。

※構成メンバー：区役所各課長によるチームリーダー、福祉保健センター各係長によるサブチームリーダー、福祉保健センター職員、地域ケアプラザ職員、区社協職員

	名 称	担当エリア
地区支援 チーム	東本郷地区支援チーム	東本郷
	鴨居・白山地区支援チーム	鴨居・白山
	竹山地区支援チーム	竹山
	新治中部・三保地区支援チーム	新治中部・三保
	山下地区支援チーム	山下
	新治西部・十日市場団地地区支援チーム	新治西部・十日市場団地
	霧が丘地区支援チーム	霧が丘
	長津田地区支援チーム	長津田

2 地区別計画推進策定委員会への支援

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の地区別計画推進及び第3期計画の策定に向けて、各地区の「地区別計画推進策定委員会」を開催した。ここへ「地区支援チーム」として準備から当日の運営に参画するとともに、委員会報告書を作成した。

3 地区別計画推進事業の実施

各地区の「地区別計画」を推進するための各種取組みの支援を目的に、区役所と一体的に地区別計画推進事業を実施した。

地区別計画推進費 約15万円/1地区×11地区(区社協から1地区5万)

4 推進策定委員会の実施

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の進捗状況を把握し、評価、進行管理、計画実践の支援について協議する推進策定委員会を、区役所と協働事務局として開催した。

日 時	内 容
第1回 7月26日(火)	①平成28年度推進策定スケジュールについて ②重点取組についてなど
第2回 3月22日(水)	①平成28年度の区域計画・地区別計画の振り返りについて など

5 緑区社会福祉大会における啓発活動

第35回緑区社会福祉大会の第二部として、第3期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」のスタートの年である今年は、計画の重点項目の一つ「日常的な見守り体制づくりに関する取組」を中心に広く地域の方々にお伝えするため、また、更なる今後の見守り活動の展開のきっかけとすることを目的に、地域で実際に活動している方々に参加していただきパネルディスカッションをおこなった。

緑区 社会福祉大会 第二部	2月28日(火) 14:30～16:00 参加者:401名 緑公会堂	○第二部 第3期 緑区地域福祉保健計画 「みどりのわ・ささえ愛プラン」 パネルディスカッション ◆「見守りの輪をつなげよう ～ゆるやかな見守り体制づくり」 ◇第3期地域福祉保健計画の概要説明 ◇パネルディスカッション ◎コーディネーター 村井 祐一氏(田園調布学園大学 教授) ◎パネリスト 横塚 靖子氏(民生委員児童委員協議会会長) 藤井 千佳氏(主任児童委員代表) 吉江 清光氏(読売センター長津田 所長) 市川 靖氏(NPO法人 教育支援協会 地域教育事業部門長) 岩澤 彩子氏(緑区障がい者後見的支援室 みどりのこかげ あんしんマネジャー)
---------------------	---	--

6 平成28年度推進状況報告書の編集・発行

発行月 平成29年3月

内 容 第1章 計画の概要 第2章 地区別計画 第3章 区域計画

VI 福祉保健活動拠点運営

【財源】 区指定管理料・利用料・市社協補助金

区内で自主的に福祉保健活動を行っている団体に対して活動の場を提供するとともに、地域・団体との関係性を活かして、ボランティアセンター事業を行った。

1 施設の利用実績

登録 78 団体（27年度 81 団体、26年度 79 団体）
 利用件数 2758 件（27年度 3173 件 26年度 3161 件）

部屋の区分	団体 交流室		多目的 研修室		点字 製作室		録音室		対面朗読 室・編集室		計		ボランティア 団体	当事者 団体	その他	述べ 件数
	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数				
午前	227	381	250	278	8	8	215	231	186	189	886	1087	1673	163	922	2758
午後	255	402	248	330	11	11	256	347	220	234	990	1324				
夜間	78	93	126	141	4	4	55	57	52	52	315	347				
計	560	876	624	749	23	23	526	635	458	475	2191	2758				

内 訳 <平日>

部屋の区分	団体 交流室		多目的 研修室		点字 製作室		録音室		対面朗読 室・編集室		計		ボランティア 団体	当事者 団体	その他	計
	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数				
午前	137	188	169	175	7	7	138	147	153	156	604	673	1277	147	535	1959
午後	181	282	170	227	10	10	189	253	168	181	718	953				
夜間	77	92	126	141	4	4	51	51	45	45	303	333				
計	395	562	465	543	21	21	378	451	366	382	1625	1959				

<土日・祝日>

部屋の区分	団体 交流室		多目的 研修室		点字 製作室		録音室		対面朗読 室・編集室		計		ボランティア 団体	当事者団体	その他	計
	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数	利用 日数	延べ 件数				
午前	90	193	81	103	1	1	70	84	33	33	275	414	396	16	387	799
午後	74	120	78	103	1	1	74	94	52	53	279	371				
夜間	1	1	0	0	0	0	4	6	7	7	12	14				
計	165	314	159	206	2	2	148	184	92	93	566	799				

2 緑区福祉保健活動拠点利用調整会議

利用者の拠点の円滑な利用の促進と利用団体相互の交流を図るため、2回の利用調整会議を開催した。今回は、各団体の活動内容を事前アンケートで集約し、資料として団体のPR一覧を当日の資料として配布を行った。また、団体のチラシやパンフレットを募り、希望者が持ち帰れるよう呼びかけを行った。

日 時	場 所	内 容	参加団体数
1月18日(水)13:30~15:00	多目的研修室 I II	拠点の利用について(申込み開始日について)	39 団体 (44 名)
1月21日(土)10:00~12:00	多目的研修室 I II	利用者アンケート結果の報告 情報交換会(交流会)	19 団体 (29 名)

3 福祉保健活動拠点利用者アンケート

利用者の声を拠点運営にいかすために、アンケートを実施した。ご意見箱への意見と併せて拠点運営の改善の参考とした。また対応については、利用調整会議や理事会・評議員会で報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

- 1 アンケート期間 平成28年11月1日~11月30日
- 2 回答数 福祉保健活動拠点利用者 182名

4 ご意見箱の設置とご意見への対応

ご意見箱を設置し、利用者の声を随時受けとめる体制をとり、対応可能なものについて対応し、利用調整会議において報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

Ⅶ ボランティア活動の推進・支援【重点】

【財源】 会費・市社協補助金・区指定管理料・参加費・

年末たすけあい配分金・寄附金・預金利子

福祉保健活動拠点のボランティアセンターの機能を強化するため、ボランティアニーズを登録ボランティアに向けて情報発信するとともに、新たな人材発掘のために各種ボランティア育成事業に取り組んだ。

また、地区社協で展開されている地区ボランティアセンター事業や地域ケアプラザの地域活動交流部門と連携して、地域における活動支援に努めた。

1 ボランティアに関する相談・紹介

ボランティアコーディネーターが、ボランティア依頼の調整、ボランティア登録・活動の調整等を行った。

日曜・祝日および年末・年始を除く毎日、午前9時00分～午後5時00分

コーディネーター：3名

(1) ボランティア相談件数 1588件(27年度実績:1890件)

(2) ボランティア依頼件数 173件(27年度実績:176件)

<内 訳>

①単発依頼（送迎活動を含む）

単 発	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	取り下げ	調整つかず	紹介人数	調整数
児童	8	6	75%	0	2	0	28	57
障がい	19	15	78%	0	3	1	89	104
高齢（おおむね60歳以上）	60	52	86%	0	8	0	170	236
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	6	5	83%	0	1	0	26	31
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	93	78	83%	0	14	1	313	428
昨年実績	121	101	83%	6	12	2	431	691

②継続依頼（送迎活動を含む）

継 続	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	取り下げ	調整つかず	紹介人数	調整数
児童	14	11	78%	2	1	0	32	48
障がい	22	6	27%	9	7	0	11	21
高齢（おおむね60歳以上）	34	15	44%	10	6	3	56	86
外国人	2	0	0	2	0	0	2	4
限定せず	4	2	50%	1	1	0	4	17
その他	4	0	0	3	1	0	2	11
合計	80	34	42%	27	16	3	107	187
昨年実績	55	16	29%	29	9	1	54	189

(3) ボランティア登録者

①新規登録者数（平成28年度分）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	6	6
グループ（会員数）A	24	90
個人（男性）	11	31
個人（女性）	83	52
個人（男女合計）B	94	83
合計 A+B	118	173

②累計登録者数（～平成28年度末）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	54	51
グループ（会員数）A	1001	1019
個人（男性）	82	135
個人（女性）	243	306
個人（男女合計）B	325	441
合計 A+B	1326	1460

(4) 個人登録者 活動希望分野（人数）★複数回答

①新規登録者（平成28年度）

福祉	話し相手	25
	一時保育・遊び相手	24
	外出付き添い	15
	送迎	4
	介助	6
	家事援助	7
	生活援助	3
	施設での手伝い	73
	技術提供(福祉系)	4
その他	環境・まちづくり・災害	5
	イベント手伝い	21
	技術提供(その他)	25
	その他	3
決めていない		5

②累計登録者（～平成28年度末）

福祉	話し相手	144
	一時保育・遊び相手	130
	外出付き添い	83
	送迎	39
	介助	44
	家事援助	46
	生活援助	24
	施設での手伝い	170
	技術提供(福祉系)	46
その他	環境・まちづくり・災害	41
	イベント手伝い	142
	技術提供(その他)	147
	その他	27
決めていない		17

2 ボランティア研修事業

事業名	実施時期	参加者	内 容
学習支援ボランティア養成講座	6月22日（水） 29日（水） 7月20日（水） この他、7月1日～7月20日の間の1日、見学・実習	16名	学習支援の必要な子どもたちの存在を知り、子どもの心の理解や関わる心構えを学ぶ場として開催した。学習支援ボランティアとしての活動を希望する方については、実際の活動に繋げた。
学生サマーボランティアオリエンテーション・まとめの会	7月7日（木） 7月9日（土） 8月24日（水）	55名	活動を始めるにあたっての心得や注意点、具体的な参加方法等についてガイダンスを行いボランティアへの関心と理解を深めてもらった。

子どもアドベンチャー2016 「夏休みこども福祉体験～ふくして何だろう？障がいて何だろう？をみんなで考えよう・体験してみよう！～」	8月17日（水）	小中学生 57人 保護者等 46人	緑区役所主催「子どもアドベンチャー2016」のプログラムの一環として協力。 【内容】 ①こどもふくし〇×クイズ ②「視覚しょうがいのある人のことを知ろう！」 ③盲導犬とのふれあいタイム
生活支援ボランティア養成講座	11月1日（火） 11月15日（火） 11月29日（火）	28名	ちょっとした手助けがあれば安心して生活できる高齢者や障がい者に対し、身近な地域で生活を支援できるボランティアの養成を目指しました。
やってみよう手話！ 1・2・3	10月22日（土） 10月29日（土） 11月5日（土）	のべ 45名	区内で活動する手話サークルの活動を区民に広く周知することと、手話を学びたいと考えている区民に対して学習の機会を提供することを目的に、手話サークル活動周知イベントを区内手話サークル（みどり手話の会、手話サークルやよい、手話サークル「昴」）と共催により実施した。
ボランティア入門講座	12月13日（火） 2月14日（火）	5名	ボランティア活動未経験者等に対する活動のきっかけづくり。
ボランティア交流会	3月22日（水）	30名	ボランティアセンターに個人登録しているボランティアの活動上の悩みなどを伺い、今後のコーディネートにいかすこと、またコーディネーターと登録者の親睦を図ることを目的に、交流会を開催した。

3 ボランティアに関する情報提供

(1) ボランティア情報紙等の発行

ボランティアセンターだよりを、タウンニュースに毎月掲載しました。
※タウンニュースは広く区民に身近な情報を提供する情報紙です。

4月	送迎サービスボランティア募集	10月	日赤救急法講習会参加者募集
6月	学生サマーボランティア参加者募集	11月	ハーモニーみどりふれあいまつり
7月	送迎サービスボランティア参加者募集	12月	障害者週間キャンペーン 「みんなの学校」上映会
7月	夏休み学生ボランティア参加者募集	1月	通学ガイドボランティア講座参加者募集

8月	あんしんセンター紹介記事	2月	第35回緑区社会福祉大会 開催案内
9月	「やってみよう！手話1・2・3」参加者募集	3月	緑いきいき助成金説明会

4 福祉教育関係事業

事業名	実施時期	内 容
福祉教育相談・企画調整	通年	区内小・中学校等からの依頼を受け、緑ハートバリアフリー実行委員会や地域ケアプラザ等と共同で企画し、福祉教育の出前授業を実施した。 小学校のべ13件、中学校2件、地域住民3件 計18件 のべ2065名
福祉教育助成金の交付	通年	区内の学校が福祉教育を行なう際に生じる講師謝金やその他の必要経費の一部を助成することにより、子どもたちや教員の福祉意識の向上を図った。 小学校3件 中学校1件 計4件
先生のための福祉講座	7月27日(水) 7月28日(木)	各区社協、市社協、市教育委員会の主催により、教員が地域福祉や当事者への理解を深め、今後の学校教育に活かせる手法を習得することを目的として福祉講座を実施した。 参加者数 のべ61名 〔7月27日(水)：28名 7月28日(木)：33名〕
福祉機器の貸出し	通年	①車椅子 87件 のべ1032台 ②スロープ 5件 のべ 35台 ③アイマスク 7件 のべ 548個 ④白杖 7回 のべ 125本 ⑤点字器 5回 のべ 140台 ⑥高齢者擬似体験セット 8回 のべ 178セット
緑ハートバリアフリー 実行委員会 支援	通年	障がい当事者から福祉教育を学校・地域へ発信していくため、障がい当事者・地域ボランティアで運営している実行委員会に協力した。 区内小学校を中心に福祉教育プログラムの企画実施、地域のまつりや研修への参加などを行った。
実行委員会	毎月第4火曜日	計12回

中高生 夏休み受入施設 相談調整	7～8月	区内福祉施設の協力を得て、中学生・高校生の夏休ボランティア体験活動の相談調整を行った。 受入施設： 19 施設 参加学生数：55 名
私立森村学園中等部2年生ボランティア活動体験 コーディネート	■事前学習 6月29日(水) ■ボランティア体験 夏休み期間中の 7月20日～ 8月31日	長津田地区にある私立森村学園中等部2年生のボランティア活動体験学習について、事前学習の講師調整休み期間中の活動受入れの調整・同行を行った。 ■事前学習 講師：地区民生委員・児童委員 王尾京子氏 地区民生委員・児童委員 氣田百合子氏 テーマ：「ボランティアとは、地域の中での助け合 学ぶ」 ■夏休み期間中のボランティア体験 受入れ団体：高齢者会食会、配食ボランティア、ミイサービス、子育てサロン、地域リハ教室等、17か所

VIII 福祉ニーズのある方への支援

【財源】会費・市社協補助金・市社協委託料・県社協委託料・市委託料・

区補助金・利用料・参加費・寄附金・共同募金・

年末たすけあい配分金・国際障がい者年基金・福祉事業基金果実

各種事業を通して、福祉ニーズのある方への支援を行った。また実施にあたっては関係
関や地域と連携し、身近な地域・近隣での見守りや支えあい等、地域福祉推進に展開さ
るよう取り組んだ。

1 障がい関係事業

(1) 団体・ケアプラザとの連携事業

事業名	実施時期	内 容
みどり障がい児者支援ネットワーク	定例会6回 4月14日(木) 6月3日(金) 8月4日(木) 10月7日(金) 12月1日(木) 2月3日(金)	「学齢障がい児の余暇を考える会」から名称変更し、 象も学齢期だけでなくその前後まで広げた。様々な課 を受止めていけるネットワークを作ることや、必要な 報を発信していくことを目的としている。また、ホー ページやFacebookを利用して、情報発信をお なっている。
障害者週間キャンペーン 「みんないっしょならも っとたのしい!み・ど り!」 共催：緑区社会福祉協議 会・みどり障がい児者支 援ネットワーク	12月	12月3日～9日までの障害者週間に関連して、みどり が児者支援ネットワークの活動を多くの方に知っ ただき、障がいのあるなしに関係なく、だれもが安 して楽しく生活できる、そのことをみんなで考えよう 平成28年度初めて開催した。キャンペーン中には、 ットワークに参加する施設・団体が区内で開催するイ ント等をPRしました。

映画「みんなの学校」上映会 共催：緑区社会福祉協議会・みどり障がい児者支援ネットワーク 後援：緑区役所	12月9日（金） ※1日2回上映 第1部：10:30～12:30 第2部：19:00～21:00	障害者週間キャンペーンのメインイベントとして、映画「みんなの学校」上映会を開催しました。 来場者数 第1部：251名 第2部：272名 合計：523名
青年学級「みつばち」の共催	6月12日（日） 7月24日（日） 8月21日（日） 10月9日（日） 12月11日（日） 1月29日（日）	障がい当事者の余暇支援を目的とし、学生ボランティアが中心となりイベントの企画・運営を行う青年学級を長津田地域ケアプラザと協働して支援した（平成28年度をもって支援を終了する）。 6月：バーベキュー（こどもの国） 7月：野球観戦（横浜スタジアム） 8月：納涼祭（長津田地域ケアプラザ） 10月：ピクニック（よこはま動物園ズーラシア） 12月：鍋料理づくり（長津田地域ケアプラザ） 1月：餃子づくり（長津田地域ケアプラザ）

(2) 緑区自立支援協議会における部会・連絡会の開催

緑区自立支援協議会の事務局として、運営に加わり、部会・連絡会を開催した。

会議名	日時	場所	参加者	内容
子ども支援（児童デイサービス）連絡会	2月20日（月） 10:00～12:00	ハーモニー みどり	12機関 16名	(1) 各事業所紹介 (2) アンケートより情報交換 ・地域自立支援協議会において、放課後等デイサービス連絡会の取り組みについて。(他区の自支協の状況確認) ・個別支援計画作成について ・中高生の利用者の対応について ・地域との連携について
地域を知ろう部会	2月21日（火） 16:30～18:30	ハーモニー みどり	10機関 15名	(1) はじめに 障害者週間キャンペーンにおける映画「みんなの学校」上映会（12/9）開催までの経緯について (2) 「みんなの学校（テレビドキュメンタリー版）」鑑賞 (3) 情報交換 (4) その他

2 児童福祉関係事業

(1) 子育て支援ネットワーク構築の支援

区内で活動する子育て支援団体が、相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークづくりを目的として、子育て支援拠点「いっぽ」、区役所と共催で事業を実施した。27年度に開催にあたっての目的や方針出しをもとに、今年度は地域単位での情報交換と子育て支援を活性化する取り組みを行った。

① みどり子育て支援連絡会 2回開催(エリアを二つに分け、それぞれ2回実施)

<1回目>Aブロック 平成28年7月27日(水) 参加者10名 事務局7名
Bブロック 平成28年7月26日(火) 参加者10名 事務局7名

<2回目>Aブロック 平成28年10月21日(金) 参加者6名 事務局9名
Bブロック 平成28年10月11日(火) 参加者15名 事務局9名

② みどり子育て支援者交流会 2回開催

- ・平成28年5月18日(水) 参加者15名、事務局7名
- ・平成29年2月2日(木) 参加者10名、事務局6名

(2) 要保護児童対策地域協議会緑区実務者会議への出席

児童虐待防止等のため、区内の児童福祉・子育て関係機関の相互の連携強化を目的とした会議(区こども家庭支援課主催)に出席しました。

全体会議：1回 地域別連絡会：4地区各2回

(3) 交通遺児支援

20歳未満の交通事故などによる遺児とその世帯に対して、見舞金や激励金を交付し、生活の援助を行った。

対象	件数	金額
激励金：小学校入学	0	0
激励金：中学校入学	0	0
激励金：中学校卒業	0	0
激励金：高等学校卒業	1	50,000
見舞金	0	0
計	1	50,000

3 高齢福祉関係事業

(1) 高齢者支援関連のボランティア団体に対する活動支援

高齢者食事サービス、高齢者サロン、地区リハビリ活動等を行う団体への助成により地域での支えあいを支援した。

4 権利擁護事業（緑区社協あんしんセンター事業）【重点】

自分で金銭や財産関係の書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する。そのために、ご本人や関係者からの相談に応じ、必要に応じて次のサービスを提供した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②財産関係書類等預かりサービス

(1) 初回相談、定期訪問・金銭管理サービス実施回数

	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
初回相談件数	69	49	72
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	1172	816	620

(2) 契約件数、利用者数

	平成 27 年度末 ①	平成 28 年度			
		新規②	取扱数③ =①+②	終了④	年度末数⑤ =③-④
定期訪問・金銭管理サービス	52	31	83	10	73
財産書類等預かりサービス	7	3	10	1	9

(3) あんしんセンター出前講座

あんしんセンター業務（権利擁護事業・成年後見制度）の周知を図るため、高齢者シニア大学、施設等で業務内容や制度について、出前での講座や説明を行った。

また、広報よこはま緑区版・タウンニュース等を通じて広くあんしんセンターの啓発を行った。

開催日	場所	主催	内容
7月8日（金）	ほのぼの荘	シニア大学	権利擁護についての説明
7月13日（水） 11月16日（水）	ボランティア ルーム	新任ケアマネ研修 会	あんしんセンターの説明
2月21日（火）	多目的ホール	緑区CM連絡会	「成年後見制度について」 の中であんしんセンターの 説明
3月16日（木）	あおぞら	中山地域ケアプラ ザ「将来のお金のは なし」	あんしんセンターの説明

(4) 市民後見人活動支援

横浜市市民後見人バンク登録者への継続した支援を横浜生活あんしんセンター、区役所、ケアプラザ等と協力し行った。

- ①サポートネット全体会（年2回）、サポートネット分科会（年2回）を開催し、市民後見人バンク登録者8名の受任までのモチベーションの維持、スキルアップを図った。
- ②横浜生活あんしんセンターと協力しバンク登録者8名について年2回面談を行い、それぞれの現状、要望を把握しながら受任調整を行った。
- ③受任した市民後見人に対して、助言、情報提供を行い、後見活動が円滑に進められるよう支援した。

5 移動情報センター事業

横浜市より「移動情報センター事業」の委託を受けて「緑区移動情報センター」を運営し、区内・近隣区の移動支援情報の収集及び更新、障がいのある方の移動に関する相談対応、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組みを行った。

(1) 関係機関とのネットワーク

会議名	開催日	内 容
移動情報センター 推進会議	5月25日(水)	(1) 平成27年度事業報告について (2) 平成28年度事業計画について (3) 相談内容(事例紹介)について (4) その他
	7月29日(金)	(1) 平成28年度第1四半期報告について (2) 相談内容(事例紹介)について (3) 第1回緑区移動支援事業者連絡会について (4) その他
	10月19日(水)	(1) 平成28年度第2四半期報告について (2) 第1回移動支援事業者連絡会について(報告) (3) 相談内容(事例紹介)について (4) 知的障がい児送迎サービス事業の終了について (5) その他
	3月13日(月)	(1) 平成28年度第3四半期報告について (2) 相談内容(事例紹介)について (3) 通学ガイドボランティア養成講座について(報告) (4) 第2回移動支援事業者連絡会について(報告) (5) 通信第2号(案)について (6) 社協における市ガイボラ事業の奨励金の源泉徴収にかかる支払いについて (7) 平成29年度事業計画(案)について (8) その他

移動支援事業者 連絡会	8月24日(水)	参加事業者数：12事業者、参加者数：12名 (1) 自己紹介 (2) 意見交換・情報共有／テーマ「苦情（解決）」 (3) その他
	2月7日(火)	参加事業者数：10事業者、参加者数：11名 (1) 自己紹介 (2) 意見交換・情報共有／テーマ「家族との調整」 (3) その他
通学ガイドボラン ティア養成講座	1月28日(土)	参加者数：25名 (1) 「障がい」の理解とその対応 (2) 当事者ご家族のお話 (3) 先輩ボランティアのお話 (4) その他

(2) 相談について

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
相談件数	172件	183件	138件

障がい種別

身体障がい	24件
知的障がい	67件
精神障がい	4件
複数障がい	24件
その他	53件

相談内容

通院等必要不可欠な外出	16件
余暇等社会参加のための外出	32件
通学	51件
通所	39件
急を要する移動	3件
制度の説明	0件
事業所の求人情報提供	1件
その他	30件

(3) 緑区移動情報センター通信の発行

第2号発行 関係機関・団体へ配布 約1,200部	平成29年3月	(特集) 移動支援に関わる担い手の発掘・育成・連携に向けた取組み 特集①：ガイドヘルパー（移動支援事業者）／移動支援事業者連絡会（報告） 特集②：ガイドボランティア／通学ガイドボランティア養成講座（報告） 移動支援事業（ガイドヘルプサービス）事業所求人情報
--------------------------------	---------	---

(4) 横浜市ガイドボランティア事業における事務取扱

平成28年1月18日より、横浜市ガイドボランティア事業における事務取扱団体に登録し、事務取扱を開始した。

区 分	登録者数
支援対象者	12名
ガイドボランティア	32名

活動種類	活動件数
通学	384件
通所	56件
一般	1件
余暇	6件
合計	447件

6 送迎・外出支援サービス事業

(1) 横浜市外出支援サービスおよび地域移送サービスの実施

高齢や障がい等により歩行が困難な方の移動を支援するため、福祉車両（ハンディキャブ）による送迎サービスを実施した。横浜市からの委託事業である外出支援サービス事業のほか、これに該当しない方に対しては、緑区役所の補助金を得て緑区独自の送迎サービス事業として対応した。

※（ ）内は外出支援サービス事業分での数

登録者数		
①利用登録者	237名 ※参考 27年度236名	(208名)
②運転ボランティア登録者	10名 ※参考 27年度10名	
活動実績 (利用回数 ※片道を1回とカウント)		
①年間	1,489回 ※参考 27年度1,682回	(1,077回)
利用目的別内訳		
①通院等	1,101回	(1,021回)
②福祉サービス	190回	(51回)
③行政機関の手続き	13回	(5回)
④その他	185回	(0回)

〔利用料〕 2kmまで300円 以降1kmごとに150円加算

(2) 肢体不自由児移送サービスの実施

緑区在住・在学の医療的ケアのない肢体不自由学齢障がい児について、原則付添者なしで送迎するサービスを実施した。

登録者数		
①利用登録者		10名
活動実績 (利用回数 ※片道を1回とカウント)		
①年間		46回
	※参考	27年度 44回
利用目的別内訳		
①登下校		44回
②施設通所		0回
③その他		0回

〔利用料〕 2kmまで300円 以降1kmごとに150円加算

(3) 知的障がい児移送サービスの実施

知的障がい児を持つ保護者が学校などの送迎に追われることなく、また本人も生活のエリアを広げていくことができるようにするため、緑区在学・在住の知的障がい児を対象に、NPO団体の車輛による送迎サービスを行った。

登録者数		
利用登録者		42名
※事業終了にともない、新規登録受付はおこなわず。	※参考	27年度 52名 26年度 57名
コーディネーター件数 (利用回数 ※片道を1回とカウント)		
年間		149回
	※参考	27年度 167回 26年度 116回
利用目的別内訳		
通学		136回
	※参考	27年度 153回 26年度 105回
施設通所等		13回
	※参考	27年度 14回 26年度 11回

〔利用料〕 2kmまで300円 以降1kmごと150円加算

※この事業に関しては、当時ニーズの高かった知的障がい児の通学支援に対して緑区役所・当事者・ボランティア・NPOの協力のもと、緑区独自のサービスとして、平成18年4月スタートした。10年たった現在、ガイドヘルパー、福祉タクシー等で代替できるサービスが充実してきたため、平成28年9月27日理事会、9月29日評議員会で議決され、平成28年度末をもって事業を終了することになった。

7 生活困窮者対策事業

(1) 生活福祉資金貸付事業及び総合支援資金貸付事業の実施

低所得者世帯や身体障がい者世帯などからの経済的困窮に関する相談を受け、一時的に資金を貸し付けることを通じて、世帯の自立支援を図ることを目的に貸付を行った。また借受者世帯に対しては、次のとおり返済に向けて相談を行った。

資金種類		内容	相談 件数	貸付 件数	借受世帯 援助相談
福祉 資金	福祉費	自立生活に資するための費用	49	3	13
	緊急小口資金	緊急且つ一時的に必要な費用	19	0	2
教育支援資金		教育支援費・就学支度費等	67	28	58
不動産担保型生活資金			4	2	0
総合 支援 資金	生活支援費	生活再建までに必要な生活費用	5	1	11
	住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約の費用	1	0	1
	一時生活再建費	生活再建に必要な一時的費用	0	0	1
臨時特例つなぎ資金		住居喪失者の生活費	0	0	0
離職者支援資金（※H21年10月から新規貸付終了）			0	0	1

8 災害援護事業

(1) 災害ボランティアネットワーク事業

①災害ボランティアネットワーク打ち合わせ

区役所の総務部総務課危機管理担当と定期的に打ち合わせを行い、講座の検討や今後に向けての打ち合わせを行いました。

②災害ボランティアコーディネーター養成講座および災害ボランティアセンター立ち上げ体験

【養成講座】

日時	場所	内容	参加者
11月19日（土） 10：00～12：00	ハーモニーみどり 2階 中山ケアプラザ 多目的ホール	①災害ボランティアセンターとは、市・区災害ボランティアセンターの機能分担、被災地の支援情報、災害ボランティアセンターへの期待	区民など受講生 21名 横浜市社協 2名 区役所 5名

		(講師：横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課 課長 吉崎 智洋 氏 職員 船水 達也 氏) ②緑区災害ボランティアについて (講師：緑区役所総務課危機管理担当係長 齊藤 譲氏)	区社協 3名 合計 31名
--	--	--	----------------------

【立ち上げ訓練】

日時	場所	内容	参加者
12月4日(日) 10:00~12:00	ハーモニーみどり 駐車場	災害ボランティアセンター 災害ボランティア登録受付、 当日受付、名札作成、ボラン ティア募集&説明コーナー 終了後 反省会(振り返り)	災害ボランティアコ ーディネーター13名 区役所4名 区社協2名 合計 20名 ボランティア体験参 加者 86名

(2) 災害被災者見舞金交付

災害により被災した世帯に対して見舞金を交付した。

区分	件数	金額(円)
全焼(壊)	2(※1)	10,000
半焼(壊)	3	15,000
死亡者弔慰金	0	0
重傷者見舞金	1	5,000

※前年度末だったため28年度で交付している

IX 共同募金配分金助成事業

【財源】市社協補助金・共同募金・年末たすけあい配分金・国際障がい者年基金

1 共同募金配分事業

平成27年度共同募金を原資とした区社協への配分金(地域福祉事業費)をもとに、次のとおり、平成28年度区社協事業『緑いきいき助成金』として配分助成を行った。

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
A①	1	鴨居地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
	2	東本郷地区社協配食サービス	配食サービス	200,000
	3	東本郷配食ボランティア	配食サービス	200,000
	4	東本郷ささえ愛の会	送迎・外出支援	200,000
	5	白山地区配食サービス わかば会	配食サービス	200,000
	6	東本郷ボランティアセンター	その他(福祉相談および家事支援等のコーディネート)	200,000

	7	竹山地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
	8	霧が丘地区社会福祉協議会	配食サービス	170,000
A③	9	みどりふれあいサロン長津田	ディサービス・サロン	70,000
	10	ボランティアばら	会食会・茶話会	70,000
	11	十日市場老人昼食会	会食会・茶話会	70,000
	12	中山食事会	会食会・茶話会	70,000
	13	NP ワーカーズ・コレクティブくまさん	ディサービス・サロン	70,000
	14	竹山寿会	会食会・茶話会	70,000
	15	家事介護ワーカーズコレクティブエプロンみどり	ディサービス・サロン	70,000
	16	なかよし昼食会	会食会・茶話会	70,000
	17	お楽しみ昼食会	会食会・茶話会	70,000
	18	三保地区社会福祉協議会	ディサービス・サロン	70,000
	19	北八朔上自治会みどりふれあい昼食会	会食会・茶話会	70,000
	20	緑子育て支援ワーカーズコレクティブほっぺ	フリースペース（子育て支援）	70,000
	21	山下地区社会福祉協議会（健康教室）	その他（健康教室）	70,000
	22	東本郷ミニサービスすみれの会	ディサービス・サロン	70,000
	23	いちょうの会	ディサービス・サロン	70,000
	24	るるるいきいきサロン	ディサービス・サロン	70,000
	A④	25	日鋼御食事会	会食会・茶話会
26		グループひろ	その他（障がい児見守り）	50,000
27		霧が丘会食会	会食会・茶話会	50,000
28		東本郷ボランティア	会食会・茶話会	50,000
29		鴨居会館食事会	会食会・茶話会	50,000
30		三菱さくら食事会	会食会・茶話会	50,000
31		鴨居ケアプラ食事会	会食会・茶話会	50,000
32		新治中部地区社会福祉協議会	その他（町ぐるみ健康づくり教室）	50,000
33		霧が丘子育てサロン	子育てサロン	50,000
34		陽だまりの会	ディサービス・サロン	50,000
A⑤	35	音声訳・録音グループ「みどり」	視覚・聴覚障がい者支援 音声訳	70,000
A区分 総団体数：35			A区分 合計⇒	3,260,000

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
B①	36	地区リハビリ教室友遊会	リハビリ教室	200,000
B②	37	緑親会	リハビリ教室	100,000
B③	38	クロワッサン	趣味・スポーツ	50,000
	39	森の台鼓	趣味・スポーツ	50,000
	40	クインテット	その他（音楽療法(リトミック教室)）	50,000
	41	テイクオフバンド	趣味・スポーツ	50,000
	42	ハーモナイズ中山	趣味・スポーツ	50,000

	43	NPO 法人のぞみ会 神奈川支部 横浜Aグループ	リハビリ教室	50,000
	44	東本郷地区リハビリ教室なすびの花の会	リハビリ教室	50,000
	45	霧が丘ひまわり教室	リハビリ教室	50,000
	46	新治中部地区リハ教室ぬくもり	リハビリ教室	50,000
	47	つなぐの会	作業実習	50,000
B④	47	みらくるの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	48	ビーンズ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	49	緑区肢体障害者福祉協会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	50	ペガサスの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	51	虹の会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	52	すみれの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	53	つぼみの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	54	さくらの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	55	さんりんしゃ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
B区分 団体数：20			B区分 合計⇒	1,200,000

申請 区分	全体通 し番号	団体名	活動内容	助成額
C①	56	NPO 法人 矢車草の会 横浜緑支部	その他（障がい者の機能回復及び高齢者の健康増進）	70,000
	57	手話サークルやよい	手話サークル	70,000
	58	みどり手話の会	手話サークル	70,000
	59	おはなしのつばさ	その他（読み聞かせ）	70,000
	60	グループアクティブ	その他（高齢者施設での健康づくり）	70,000
	61	三保ねんじゅ坂プレイパーク	その他（プレイパーク）	70,000
	62	東本郷リフレッシュ体操クラブ	その他（体操教室）	70,000
C②	63	あかしあコーラス	その他（高齢者コーラスサロン）	70,000
	64	手話サークル 昴	手話サークル	40,000
C③	65	いきいきサロン鴨居	その他（高齢者サロン）	40,000
	66	地域作業所カブカブ竹山	その他（地域振興・交流）	30,000
	67	鴨居駅周辺まちづくり研究会	講演会・研修会	30,000
	68	新治中部地区社会福祉協議会	その他（高齢者バスハイク、お花見）	30,000
	69	手作りを楽しむ会	その他（親と子ども）	30,000
	70	みどザイル	その他（知的障がい児者及びその家族のヒップホップダンスクラブ）	30,000
	71	白山地区いきいき体操教室	その他（健康体操）	30,000
	72	緑区中途障がい者連絡協議会	その他（中途障がい者支援）	30,000
	73	山下みどりふれあい祭り実行委員会	その他（地域住民との交流イベント）	30,000
	74	キッズ オアシスがぼん2	その他（子育てサロン開催）	30,000
75	オリーブみどり	その他（国際交流）	30,000	
76	ほのぼのキッズ	その他（子育てサロン開催）	30,000	

	77	三保おやじ団	その他（農作業体験による地域交流）	30,000
	78	地域の学習支援よりみち学習広場	その他（学習支援）	30,000
	79	傾聴ボランティア 虹	その他（施設等での傾聴活動）	30,000
C区分 団体数：24			C区分 合計⇒	1,060,000

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
D	80	緑区老人クラブ連合会	区老連まつり	70,000
	81	緑区民生委員児童委員協議会	視察研修	400,000
	82	緑区子ども会連絡協議会	一泊交流キャンプ	50,000
D区分 団体数：3			D区分 合計⇒	520,000

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
E	83	山下地区社会福祉協議会	山下地区リハビリ教室	100,000
	84	十日市場団地地区社会福祉協議会	配食サービス	90,000
	85	新治中部地区社会福祉協議会	新治中部地区みどりふれあいフェスティバル	100,000
	86	鴨居地区社会福祉協議会	鴨居福祉まつり	100,000
	87	東本郷地区社会福祉協議会	送迎車、車いすの貸出・維持管理	100,000
	88	三保地区社会福祉協議会	中学生体験学習・みどりふれあい給食会	80,000
	89	霧が丘地区社会福祉協議会	敬老事業（お祝品と小中高生の手紙など）	30,000
	90	白山地区社会福祉協議会	食事会	70,000
	91	竹山地区社会福祉協議会	福祉まつり	90,000
E区分 団体数：9			E区分 合計⇒	760,000

配分団体数 91 団体

総合計	助成額 6,800,000
------------	-------------------------

2 年末たすけあい募金事業

(1) 配分内訳

対象者・団体		配分件数	金額 (円)	
ア 要援護者支援事業配分	1 1 地区社会福祉協議会	11	3,000,000	28年度配分済
イ 団体配分	高齢者食事サービス団体	14	420,000	
	地域リハビリ教室	11	330,000	
	配食・送迎サービス団体	8	240,000	
	心身障がい者団体等	8	240,000	
	障がい者地域作業所等 ※社会福祉法人型は対象外	13	1,300,000	
	小 計	54	2,530,000	
ウ 募金を財源とした地区社会福祉協議会への配分（活動助成金）	1 1 地区社会福祉協議会	11	2,200,000	29年度配分
エ 目標額を超えた募金の地区還元額			1,246,079	
オ 区社会福祉協議会事業費			3,032,689	
カ 配分事務費（振込手数料として）			26,892	
		合 計	12,035,660	

ア 要援護者支援配分 ¥3,000,000. - (小計)

地区名	世帯数 ^{※1}	割合 ^{※2}	基本配分額	世帯割配分額 ^{※3}	合計
東 本 郷	4,448	7.97%	50,000	195,280	245,280
鴨 居	4,606	8.25%	50,000	202,217	252,217
竹 山	2,504	4.49%	50,000	109,933	159,933
白 山	3,456	6.19%	50,000	151,728	201,728
新治中部	9,217	16.52%	50,000	404,653	454,653
山 下	4,774	8.55%	50,000	209,592	259,592
三 保	4,602	8.25%	50,000	202,041	252,041
新治西部	3,735	6.69%	50,000	163,977	213,977
十日市場	2,414	4.33%	50,000	105,982	155,982
霧が丘	3,739	6.70%	50,000	164,153	214,153
長津田	12,310	22.06%	50,000	540,444	590,444
計	55,805	100.00%	550,000	2,450,000	3,000,000

※1 平成28年4月1日現在

※2 「割合」については、便宜上小数点第2位（第3位以下、四捨五入）までで表記しています。そのため、各地区の「割合」を合算しても「100.00%」にはなりません。

※3 各地区の「世帯割配分額」は、「世帯割配分額」の合計額（¥2,450,000）に「割合（%）」の実数を掛けた金額となっております。

イ 団体配分（福祉活動団体等への配分） ￥2,530,000.-（小計）

* 高齢者食事サービス団体：14 団体

No.	団体名	配分額
1	ボランティアばら	30,000
2	なかよし昼食会	30,000
3	中山食事会	30,000
4	竹山寿会	30,000
5	日鋼御食事会	30,000
6	霧が丘会食会	30,000
7	鴨居会館食事会	30,000
8	鴨居ケアプラ食事会	30,000
9	東本郷ボランティア	30,000
10	山下地区社協お楽しみ昼食会	30,000
11	十日市場老人昼食会	30,000
12	三菱さくら食事会	30,000
13	お楽しみ昼食会	30,000
14	いちえ会	30,000
	小 計	420,000

* 地域リハビリ活動団体：11 団体

No.	団体名	配分額
1	東本郷地区リハビリ教室なすびの花の会	30,000
2	鴨居れんげの会	30,000
3	新治中部地区リハビリ教室ぬくもり	30,000
4	山下地区社協健康教室	30,000
5	霧が丘ひまわり教室	30,000
6	長津田地区社協リハビリ教室事業	30,000
7	緑十友会	30,000
8	友遊会	30,000
9	三保地区社協ミニデイサービス	30,000
10	東本郷地区社協ミニデイサービスすみれの会	30,000
11	いちょうの会	30,000
	小 計	330,000

* 配食・送迎サービス団体：8 団体

No.	団体名	配分額
1	東本郷地区社協配食サービス	30,000
2	東本郷配食ボランティア	30,000
3	鴨居地区社協配食サービス	30,000
4	白山地区配食サービスわかば会	30,000
5	竹山地区社協配食サービス	30,000
6	十日市場地区社協配食サービス	30,000
7	霧が丘地区社協配食サービス	30,000
8	東本郷ささえ愛の会	30,000
	小 計	240,000

* 心身障がい者団体等：8 団体

No.	団体名	配分額
1	緑区肢体不自由児者父母の会	30,000
2	さくらんぼ会	30,000
3	緑区肢体障害者福祉協会	30,000
4	緑区育成会	30,000
5	竹の子会	30,000
6	みどり会	30,000
7	緑親会	30,000
8	重症心身障害児者の会	30,000
	小 計	240,000

* 障がい者地域作業所等：13 団体

No.	団体名	配分額	No.	団体名	配分額
1	みどり福祉ホーム	100,000	10	カフェベーカリー ぶかぶか	100,000
2	地域作業所カプカプ竹山	100,000	11	グループホーム はじまりの家	100,000
3	あしたば工芸	100,000	12	地域活動支援センター わんどらん	100,000
4	ピネル工房	100,000	13	グループホーム マレット緑	100,000
5	鴨居ピネル事業所	100,000		小 計	1,300,000
6	中途障害者地域活動センター 緑工房	100,000			
7	グループホーム ソレイユ	100,000			
8	ケアホーム スマイル	100,000			
9	アルカヌエバ	100,000			

ウ 募金を財源とした地区社会福祉協議会への配分（活動助成金） ¥2,200,000.-（小計）

エ 目標額を超えた募金の地区還元額 ¥1,246,079.-（小計）

地区名	ウ	エ	合計
東本郷	204,940	195,521	400,461
鴨居	200,980	919,150	1,120,130
竹山	156,540	-	156,540
白山	167,100	-	167,100
新治中部	317,250	-	317,250
山下	205,490	130,152	335,642
三保	200,870	1,256	202,126
新治西部	156,870	-	156,870
十日市場	126,730	-	126,730
霧が丘	176,780	-	176,780
長津田	286,450	-	286,450
合計	2,200,000	1,246,079	3,446,079

オ 区社会福祉協議会事業費 ¥3,032,689.-（小計）

カ 配分事務費（振込手数料として） ¥26,892.-（小計）

（2）大口募金者への感謝状・礼状の贈呈

種別	件数	内訳		要件
感謝状	10件	個人	10件	10,000円以上 50,000円未満
		法人・団体	0件	50,000円以上 100,000円未満
礼状	86件	個人	79件	3,000円以上 10,000円未満
		法人・団体	7件	5,000円以上 50,000円未満

X 善意銀行事業 【財源】 善意銀行寄付金

1 受付状況

（1）預託金

区分	件数	金額
①福祉全般のため	18件	1,000,389円
②高齢者福祉のため	2件	95,000円
③障がい児者福祉のため	1件	20,000円
④子育て支援のため	0件	0円
⑤その他	0件	0円
合計	21件	1,115,389円

(2) 物品

内 容	件数
車いす	1 件
塗り絵・色鉛筆	2 件

2 配分状況

(1) 預託金配分内訳

区 分	件数	金 額
①在宅福祉活動団体等	18 件	360,000 円
②高齢者食事サービス団体	14 件	280,000 円
③心身障がい児者団体	8 件	160,000 円
④その他の福祉活動団体	6 件	120,000 円
⑤子育て支援団体	2 件	40,000 円
⑥備品の購入や修繕に関する整備費	1 件	50,000 円
合 計	50 件	1,010,000 円

(2) 物品配分内訳

配 分 先	件数
霧が丘地域ケアプラザ	1 件
みどりハイム	2 件

(3) 善意銀行預託者・預託金・物品 一覧

預託金

No.	預託者名(敬称略)	金 額	配分希望	受付日
1	なかの 美智江	¥20,000	福祉一般	平成28年6月10日
2	窓口募金箱 受付分	¥3,494	福祉一般	平成28年6月10日
3	全日本民謡民舞歌謡連盟	¥50,000	高齢一般	平成28年6月23日
4	Kids Dance Jam!事務局	¥21,300	福祉一般	平成28年7月12日
5	酒井 果胤	¥20,000	福祉一般	平成28年8月23日
6	横浜交通開発株式会社 緑営業所	¥1,000	福祉一般	平成28年9月2日
7	日本芸能文化協会	¥40,000	福祉一般	平成28年10月4日
8	緑区民謡愛好会	¥45,000	福祉一般	平成28年10月12日
9	横浜新緑総合病院	¥30,000	福祉一般	平成28年11月25日
10	箏友会	¥21,000	福祉一般	平成28年11月30日
11	緑ベンチャーズ	¥45,434	福祉一般	平成28年12月2日
12	神奈川大学附属中・高等学校 緑会	¥100,000	福祉一般	平成28年12月20日
13	京セラコネクタプロダクツ株式会社 ・従業員一同・労働組合	¥460,000	福祉一般	平成28年12月22日
14	窓口募金箱 受付分	¥1,210	福祉一般	平成28年12月28日
15	昭和大学保健医療学部	¥62,355	福祉一般	平成29年1月5日
16	横浜北部読売会	¥50,000	福祉一般	平成29年1月5日

17	Kids Dance Jam!事務局(2)	¥15,650	福祉一般	平成29年2月7日
18	公益社団法人 スコーレ家庭教育振興協会	¥2,000	福祉一般	平成29年2月21日
19	野村 泰秀	¥10,000	福祉一般	平成29年3月7日
20	倶楽部 青春家族	¥51,700	福祉一般	平成29年3月24日
21	緑市民後見の会	¥21,950	福祉一般	平成29年3月28日
22	前田 賢治	¥30,000	福祉一般	平成29年3月28日
23	木村 信保	¥12,000	福祉一般	平成29年3月30日
24	窓口募金箱 受付分	¥802	福祉一般	平成29年3月31日
物品受入相当額		¥21,971		
合 計		¥1,136,866		

物品

No.	預託者名 (敬称略)	物 品	配分希望	受付日
1	匿名	車いす	福祉一般	平成28年8月27日
2	匿名	塗り絵、色鉛筆	児童福祉	平成28年10月13日
3	匿名	塗り絵、色鉛筆	児童福祉	平成29年3月7日

XI 各種福祉団体の運営 【財源】各団体による

各種福祉団体の事務局を担うことにより、団体との連携を進めるとともに、事務の効率化を推進し、各団体の活動を支援した。

- (1) 神奈川県共同募金会緑区支会
- (2) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部緑区地区委員会
- (3) 緑区保護観察協会
- (4) 緑区“社会を明るくする運動”推進委員会
- (5) 緑保護司会
- (6) 緑区更生保護女性会
- (7) 緑区戦没者遺族会
- (8) 神奈川県薬物乱用防止指導員協議会緑区支部